各介護施設団体 御中

厚生労働省老健局介護ロボット開発・普及推進室

「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム」の実施について(周知等の依頼)

介護保険制度及び高齢者保健福祉の推進につきましては、日頃から格別のご理解とご尽力を賜り感謝 申し上げます。

厚生労働省においては、経済産業省とも連携を図りながら、介護現場における介護ロボットの開発や普及に向けた取組を進めておりますが、開発から普及までの一連の流れを一層加速化するため、今年度は「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム」を構築して、相談窓口(全国11箇所)とネットワーク化したリビングラボ(全国6箇所)が相談や実証支援等を行う取組を8月3日から開始します。

相談窓口は、各地域において、介護ロボットに関する介護現場 (ニーズ)・開発企業 (シーズ) 双方からの相談受付などを行う一元的な窓口です。また、リビングラボは、実際の生活空間を再現し、新しい技術やサービスの開発を行うなど、介護現場のニーズを踏まえた介護ロボットの開発を促進するための機関で、開発企業に対して、リビングラボは本事業を通じてネットワークを構築し、それぞれの強みを生かしながら支援します。さらには、実証フィールドとして、介護現場での実証に協力いただける施設には、最先端ロボットが試用できると共に、導入の検討が可能となります。

つきましては、貴会におかれては、本事業内容と趣旨についてご承知いただくとともに、本事業をより活用していただきたく、貴会会員施設への周知等(会報への掲載など)について、積極的に協力いただきますようお願いいたします。

(参考:本事業の受託者)

株式会社NTTデータ経営研究所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル10F

電話番号:03-5213-4171(代表)

Fax番号: 03-3221-7022

事業の専用HPサイト https://www.kaigo-pf.com/

【厚生労働省担当】

厚生労働省老健局

介護ロボット開発・普及推進室

電話番号:03-5253-1111 (内線3969、3985)

e-mail: fukushiyougu@mhlw.go.jp